

## 雌阿寒岳

## ○雌阿寒岳北西斜面新火口の熱映像

北西に約2km離れた野中温泉付近から熱映像撮影を2006年3月23日16時30分ごろ行い、21日の画像と比較した。23日は終日曇天だったため日射の影響は少ないものの、ガスっぽく小雪が舞っていたことから、観測値の絶対値や熱異常の範囲が過少に評価されやすい環境下であった。

- ・21日と比較して、熱異常の範囲に大きな変化はない。
- ・最高温度は周辺温度 $-9^{\circ}\text{C}$ 前後に対して $-2^{\circ}\text{C}$ であった。この値は21日( $14^{\circ}\text{C}$ )と比較して小さいが、この差には気象要因が影響している可能性がある。
- ・21日に観測された赤沼火口から立ち上る噴気に見られる熱異常は、23日もごく弱く認められる。

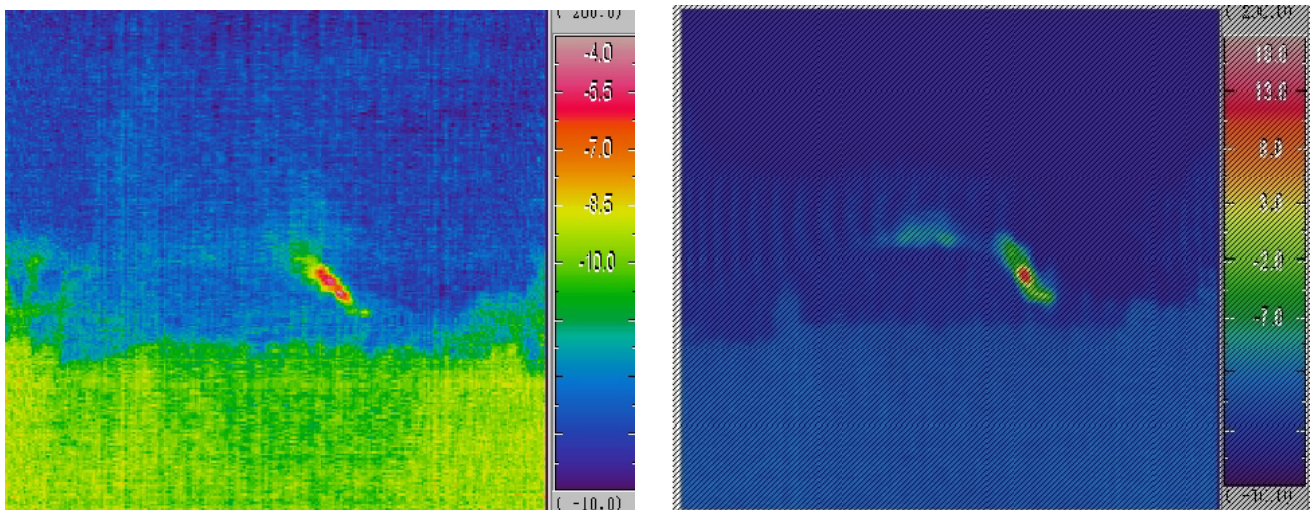


図1. (左)23日16時50分の熱映像, (右)21日20時頃の熱映像.

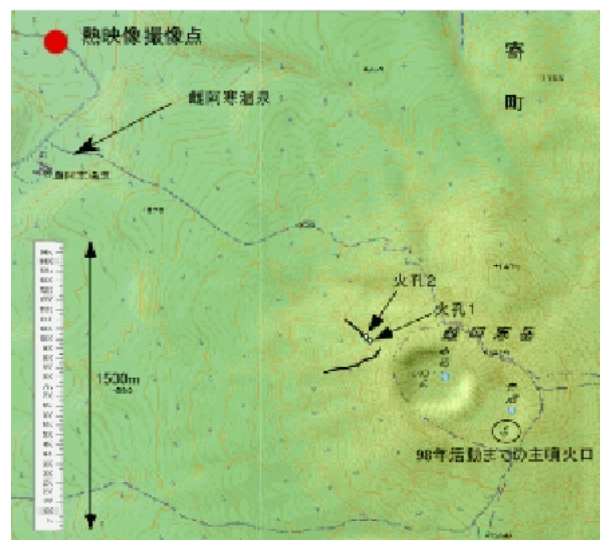
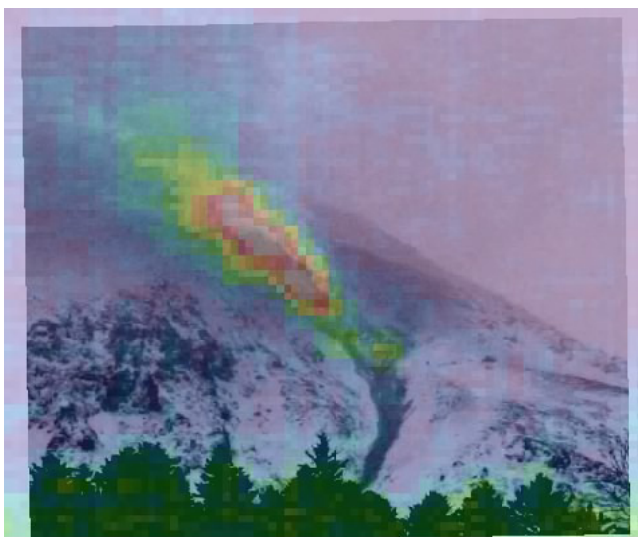


図2. 23日の熱映像(図1左)に同場所・同時刻の可視画像を重ねた。熱異常域は主要な噴気噴出口に一致している。図3. 21および23日の観測位置。